

## 情 報 公 開 文 書

研究の名称	富山赤十字病院健診センターにおける睡眠休養状況と生活習慣病の関連性の検討
受付番号	347
研究機関の名称	富山赤十字病院
研究責任者	富山赤十字病院 健診部長 仙田聡子
研究の概要	<p><b>【研究対象者】</b> 富山赤十字病院健診センターにおいて、「健康診断における個人情報取り扱いに関する同意について」に同意され、特定健診質問票（74歳までの受診者が対象）を記載した受診者。</p> <p><b>【研究の目的】</b> 全国健康保険協会（協会けんぽ）が都道府県別に集計した健診結果データにおいて、睡眠で休養が十分とれていないと回答した方の割合は、2019年～2021年度の3年連続で富山県は全国ワースト1位でした。 睡眠障害は生活習慣病の発症リスクとなることが明らかとなってきています。健診保健指導において生活習慣病予防対策として食事運動の指導は体系化されたものがあり以前より行われていますが、現状では睡眠の睡眠についての指導はされていません。 当健診センター受診者における睡眠休養状況、睡眠状況の実態把握と、睡眠状況と生活習慣病との関連を解析することで、睡眠を含めた生活指導が生活習慣病の予防に寄与する可能性を検討することを目的とします。</p> <p><b>【研究方法】</b> 横断的研究 個人を識別できる情報（氏名、住所、生年月日等）を削除し独自の符号を付し、プライバシーの保護には細心の注意を払います。</p> <p><b>【研究期間】</b> 2023年7月3日から2027年3月31日</p> <p><b>【研究結果の公表の方法】</b> 臨床系学会および研究会に発表を予定します。</p>
研究に用いる試料・情報の項目と利用方法	評価項目：睡眠で休養がとれていない割合、睡眠状況（睡眠時間、睡眠の質）、睡眠状況と健診データとの関連（喫煙、飲酒、運動習慣、BMI、血圧、脂質、糖代謝）
試料・情報の管理責任者	富山赤十字病院 健診部長、総合内科（母性内科）医師 仙田聡子
研究対象者、親族等関係者からの相談等への対応窓口	<p>研究対象者からの除外（試料・情報の利用または他機関への提供の停止を含む）を希望する場合の申し出、研究資料の開示希望および個人情報の取り扱いに関する相談等について下記の窓口で対応いたします。</p> <p>担 当 者 富山赤十字病院 健診部 仙田聡子 電 話 番 号 076-433-2222 受 付 時 間 平日 14時～16時</p>